



平成18年11月1日

各位

会社名 旭硝子株式会社  
 代表者名 代表取締役社長執行役員 門松正宏  
 (コード番号 5201 東証第1部)  
 問合せ先 広報・IR室長 川上真一  
 (TEL. 03 - 3218 - 5509)

## 業績予想(連結)の修正に関するお知らせ

平成18年度12月期(平成18年1月1日~平成18年12月31日)の業績予想について、平成18年8月23日に公表しました連結業績予想を、下記の通り修正しますので、お知らせします。

## 記

## 1. 18年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成18年1月1日~平成18年12月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成18年8月23日発表)	1,600,000	145,000	136,000	80,000
今回修正予想(B)	1,600,000	135,000	130,000	76,000
増減額(B-A)	0	10,000	6,000	4,000
増減率	0.0	6.9	4.4	5.0
前期(平成17年12月期実績)	1,526,660	118,194	118,884	60,014

## 2. 修正の理由(連結)

ガラス事業は、欧州の板ガラス市況が引き続き堅調に推移することが見込まれることから、当初予想を上回る業績となる見通しです。

電子・ディスプレイ事業は、液晶用ガラス基板の製造窯(1基)の設備改修工事に伴い出荷調整を実施していることに加え、CRT用ガラスの販売価格が低調であることや、携帯電話向け製品の価格が下落していることから、当初予想を下回る業績となる見通しです。

化学事業は、クロールアルカリ製品においてエチレン等の原料価格高騰の影響を強く受けた一方、コストアップ分を製品価格に十分に転嫁できていないことから、当初予想を下回る業績となる見通しです。

以上の結果、売上高は当初予想から変更はありませんが、営業利益、経常利益、当期純利益ともに当初予想を下回る見通しです。

(補足資料)

**事業セグメント別業績見込み(連結)**

平成18年12月期通期

(単位:億円)

事業 セグメント	売上高			営業利益		
	前回発表予想	今回発表予想	増減	前回発表予想	今回発表予想	増減
ガラス	7,950	8,000	50	400	420	20
電子・ディスプレイ	5,100	4,900	200	920	820	100
化学	2,900	3,000	100	100	80	20
その他	700	750	50	30	30	0
消去	650	650	0	-	-	-
合計	16,000	16,000	0	1,450	1,350	100

以上